

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。



**変更** 半外付アングル付枠を追加しました。

## チェックシート

組立時、下記項目の確認をしてください。

項目	チェック欄
① 組立時、トルクの調整をしましたか?	

## お願い

- 商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。
- 取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックをお施主様にお渡しください。
- 組立は、所定のねじを使用して最後まで締め付けてください。  
締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれないこと確認してください。  
取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害の原因になります。
- 施工完了後、説明書の調整方法通り、調整が行われていることを確認してください。  
調整不良は操作不良や異常音の原因になります。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。  
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

## 同梱部品一覧

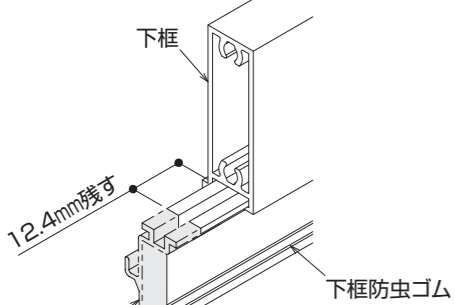
番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
姿図									
品名	丁番	マグネットキャッチ	マグネットキャッチベース	ベースホルダー	戸当り	フック受	接続ピン	キャップ	穴塞ぎキャップ
品番	K-11946	K-31054	K-31055	2K-33253	K-31073	K-12029	K-12133	K-31019	K-38558
個数	2	1	1	1	1	1	1	2	4
備考									

番号	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
姿図									
品名	上枠AT材	たて枠AT材	小トラスタッピンねじ2種 (φ4×35)	小トラスタッピンねじ (φ4×10)	小トラスタッピンねじ (φ4×16)	丸木ねじ (φ3.8×50)	丸木ねじ (φ3.5×25)	小トラスタッピンねじ (φ4×6)	なべタッピンねじ1種 (φ4×6)
品番	2K-25347	2K-25346	BM-4035G	EM-4010	AM-4016	WF-3850	WR-3525	EM-4006	AP-4006
個数	1	2	12	4	2	2	2	2	2
備考			網戸組立用	丁番取付用	マグネットキャッチ取付用	マグネットキャッチベース取付用	マグネットキャッチベース取付用 (ベースホルダー無の場合)	フック受取付用 (框ドア用)	フック受取付用 (フラッシュドア用)

## 1. 網戸の組立

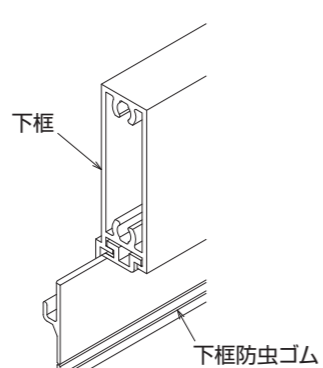
① 下框防虫ゴムは下框端面から両端 12.4mm 残しカットしてください。



### ポイント

ドアにステンレス下枠力バーを使用する場合は、下框防虫ゴムのヒレを下から2番目の溝でハクリしてください。

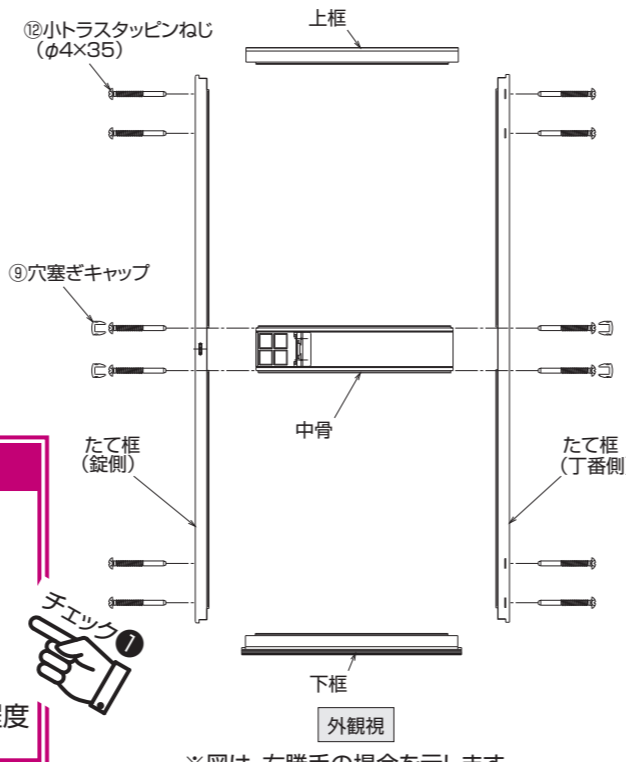
② 下框防虫ゴムの上部を下框端面より下図のように切り欠いてください。



### 注意

網戸枠組立時、電動ドライバー・エアードライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。  
網戸枠: 2.0~2.5N・m (20~25kgf・cm) 程度

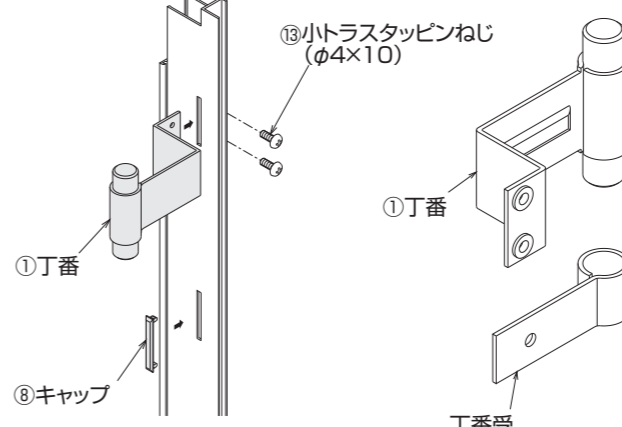
③ ドアの開き勝手に合わせ、網戸を組立て、網を張ってください。



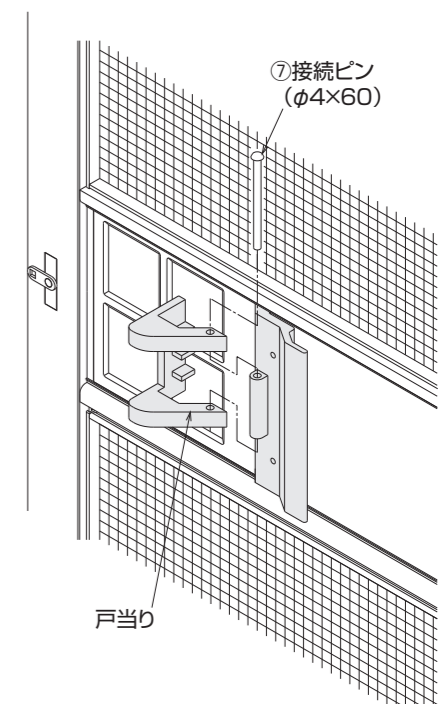
④ たて枠(丁番側)の角穴に丁番をねじで固定してください。丁番受は、はすしておいてください。

### ポイント

本製品は、左右開き勝手兼用です。丁番は、たて枠上下それぞれの上側の角穴に奥まで差し込み固定してください。使用しない角穴は、キャップをはめ込んでください。

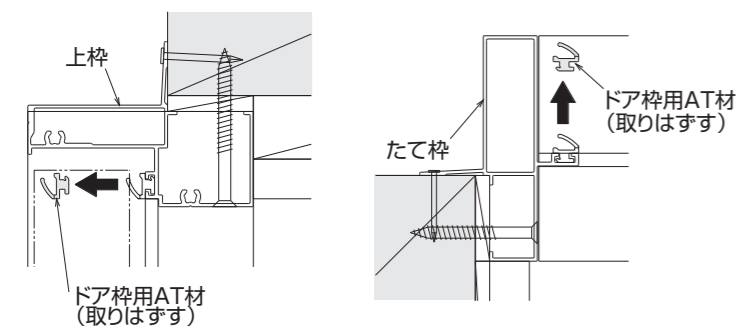


⑤ 中骨のノブ当たりプレートの室外側に、接続ピンを差し込んで、戸当りを取付けてください。



## 2. 枠AT材の交換

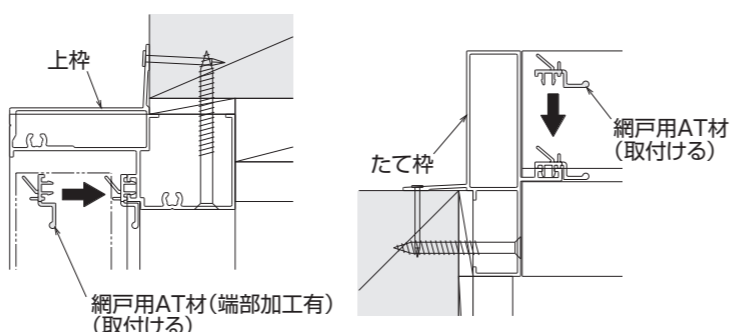
① 上枠、たて枠に取付けてあるドア枠用AT材を取りはずしてください。ドア下枠AT材は取りはずす必要はありません。



② ドア枠のAT材ポケットに、網戸用AT材を取付けてください。

### ポイント

AT材ポケット両端部にAT材固定用のカシメがあります。網戸用AT材取付の際、カシメの突出した部分を ⊖ ドライバーなどで除去してください。

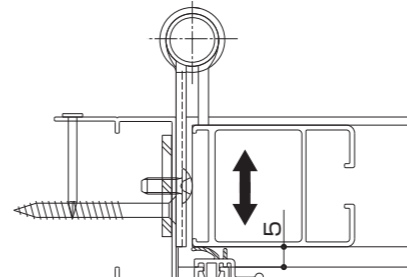


③ ドアを閉じ、AT材の当たり具合を確認してください。

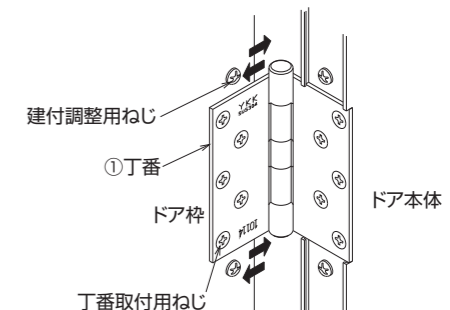
ドアとAT材が強く当たりすぎたり、すき間が生じる場合は、ドア丁番の調整方法にならない、ドア位置を室外方向へ調整してください。

### ポイント

下図のように、ドアたて枠とAT材ポケットの距離は、5mmを目安としてください。



### ドア位置調整方法



丁番および建付調整用ねじをゆるめ、全体をずらしてから、締め付け直してください。

### お願い

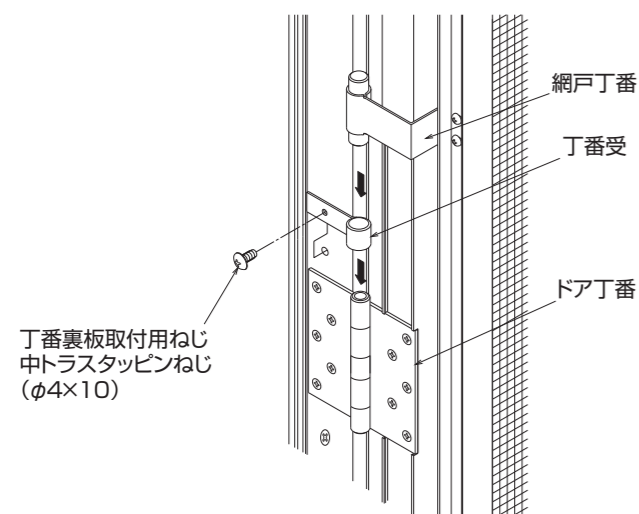
建付調整用ねじは、ゆるめすぎないように気をつけてください。裏板が落下するおそれがあります。

## 3. 網戸の取付

① ドア枠上下丁番のそれぞれ上部にある丁番裏板取付用ねじをはすしてください。

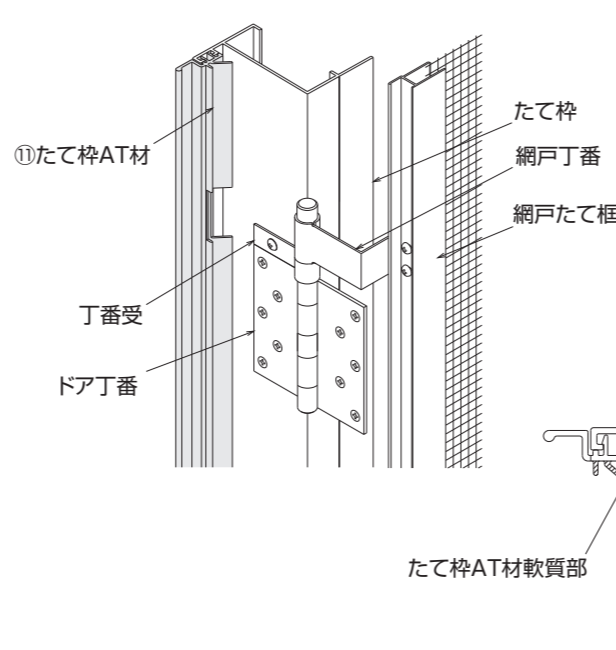
② 上下ドア丁番の上に、丁番受をかぶせ、①ではすしたねじで丁番受を固定してください。

③ 網戸丁番を丁番受に差込んで、網戸を吊込んでください。

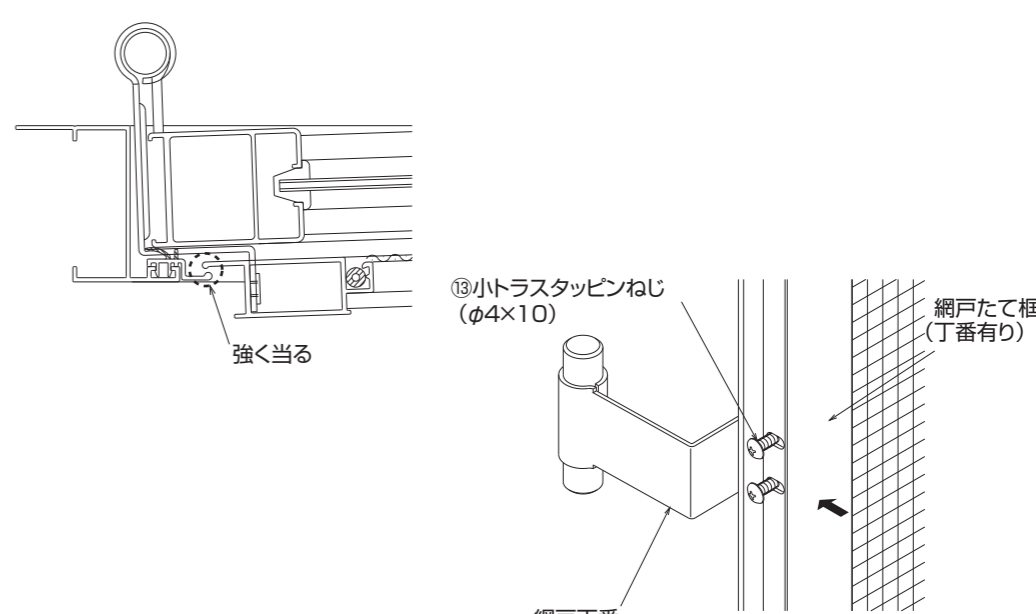


## 4. 開閉確認・調整

① 網戸を閉じた時、網戸丁番が当たる部分のたて枠AT材軟質部を切り欠いてください。



② たて枠AT材と網戸たて枠(丁番側)が強く当たり、ドアが閉まりにくい場合は、網戸丁番取付ねじをゆるめて網戸をドア側へ引き寄せた状態で、再度ねじを締めてください。



## 5. マグネットキャッチの取付

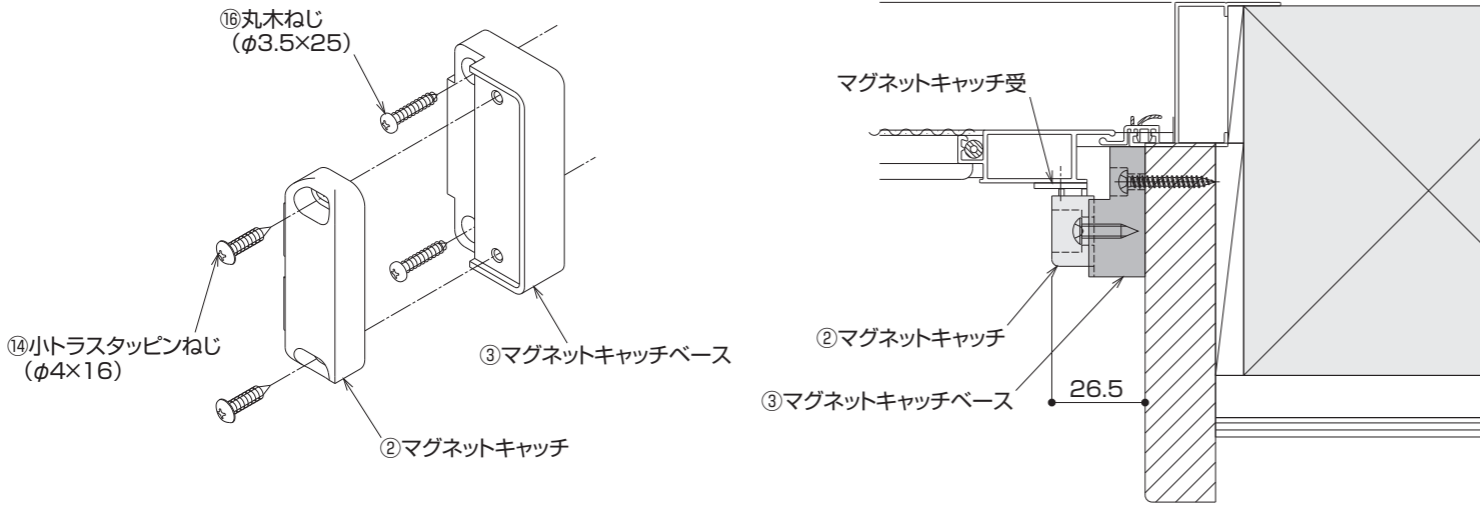
### 内付枠の場合

- 1 マグネットキャッチをマグネットキャッチベースに取付けてください。
- 2 網戸たて枠(錠側)のマグネット受の位置に合わせて、マグネットキャッチを柱に固定してください。

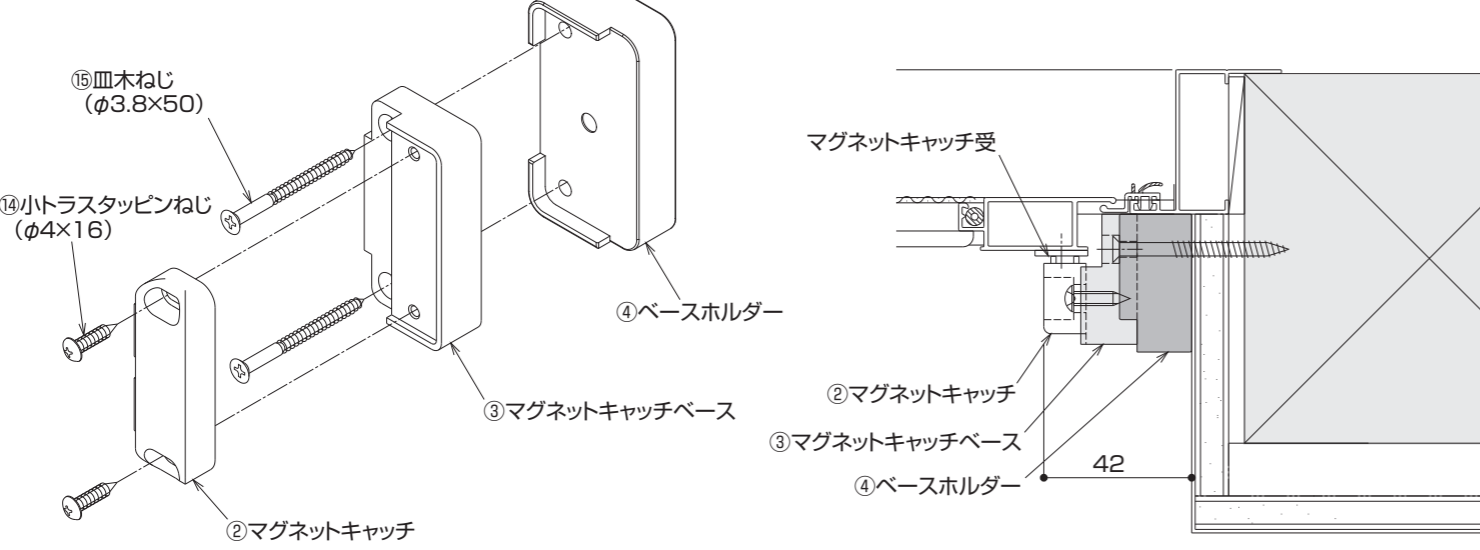
#### ポイント

マグネットキャッチの高さは、マグネットキャッチベース、ベースホルダーの組合わせにより3段階の高さ調整ができます。  
マグネットキャッチ取付面の納まりに合わせてください。

#### 〈ベースホルダー無〉

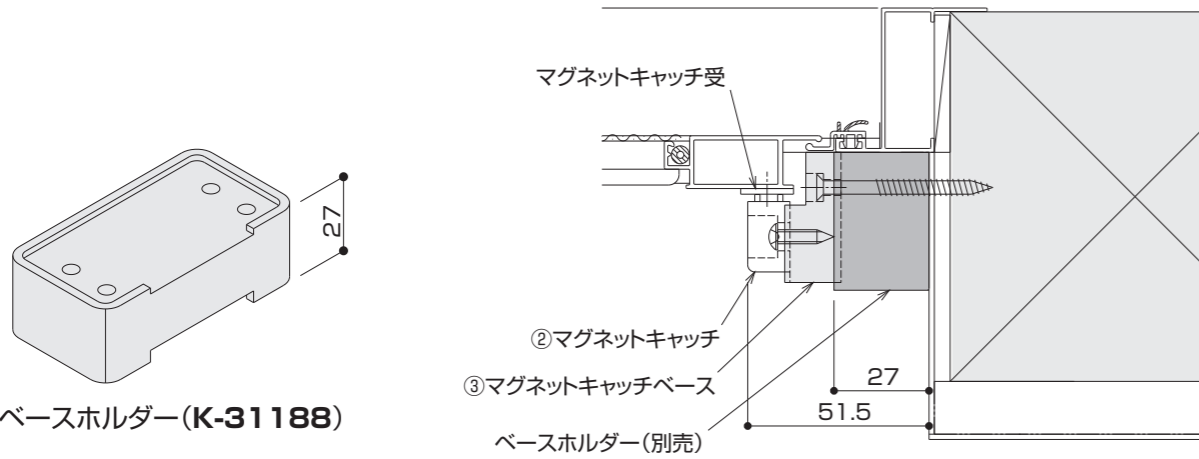


#### 〈ベースホルダー使用〉



#### 〈ベースホルダー(別売)使用〉

※別売部品のベースホルダー(K-31188)を使用した例です。



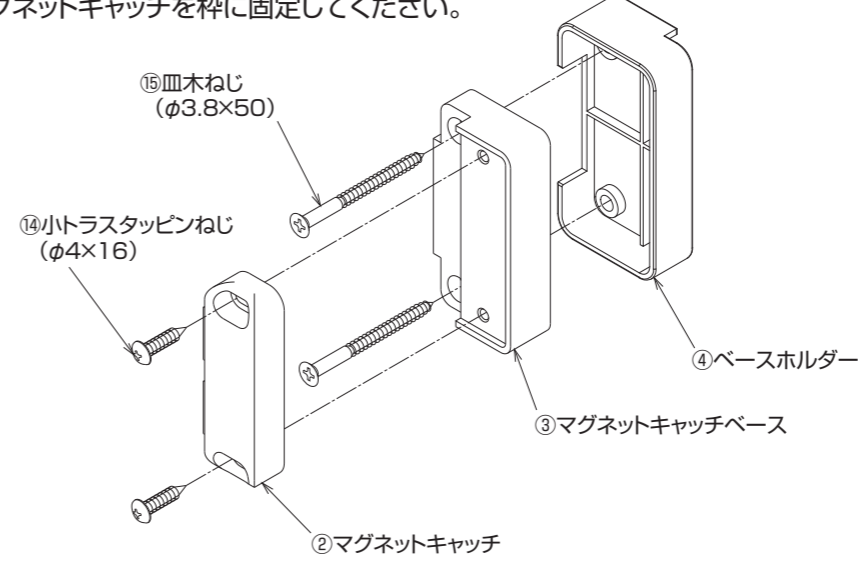
### 半外付枠の場合

- 1 マグネットキャッチ、マグネットキャッチベース、ベースホルダーを組立ててください。

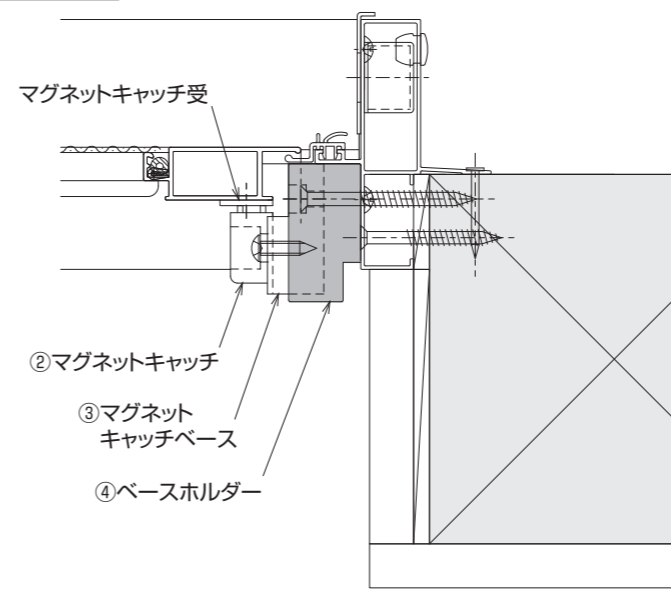
#### ポイント

ベースホルダーの向きに注意してください。  
内付枠の場合と逆向きに使用します。

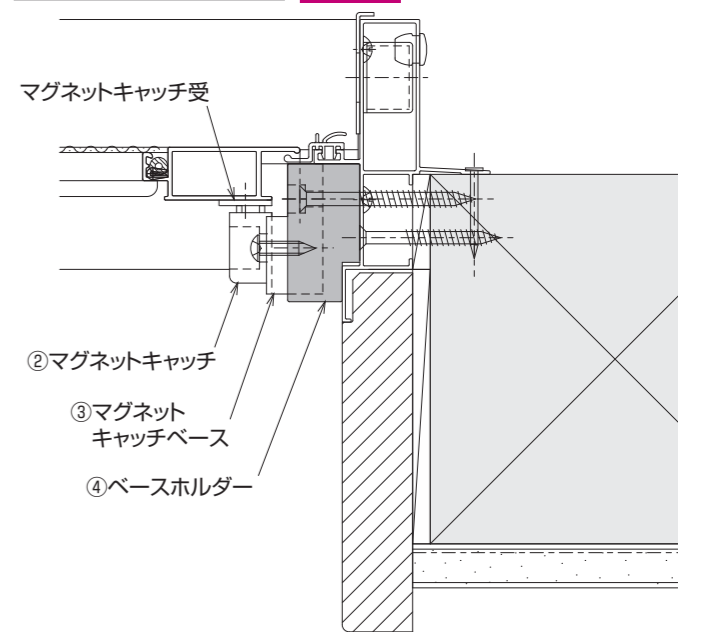
- 2 網戸たて枠(錠側)のマグネットキャッチ受の位置に合わせて、たて枠(錠側)にφ3の穴をあけ、マグネットキャッチを枠に固定してください。



#### 半外付枠

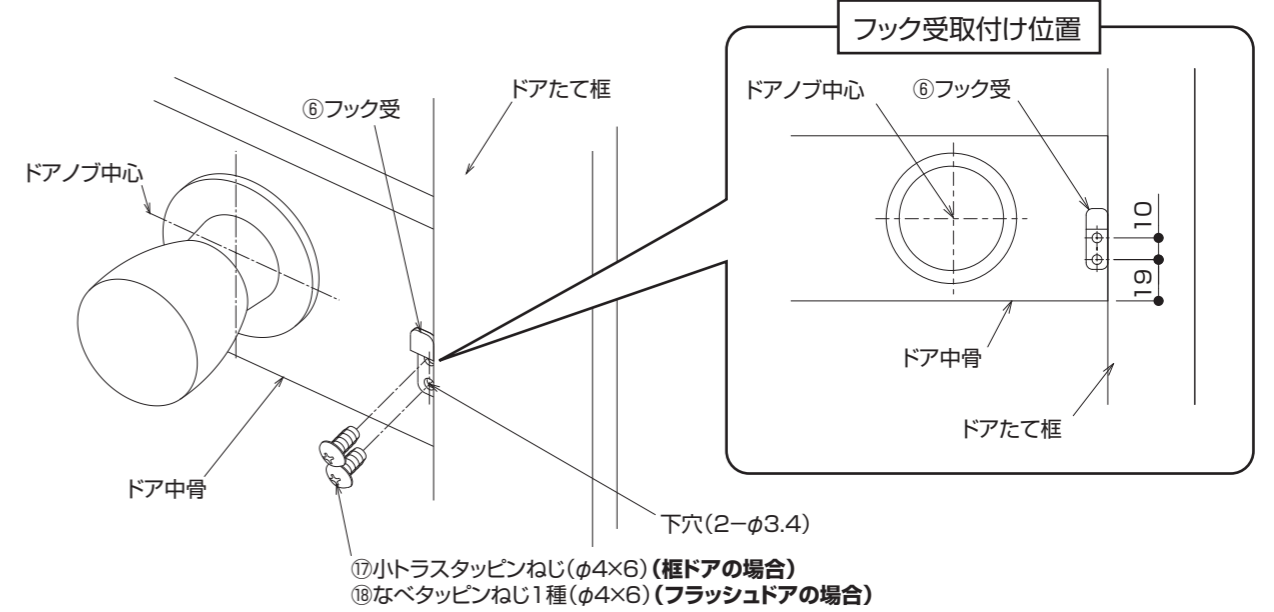


#### 半外付アングル付枠



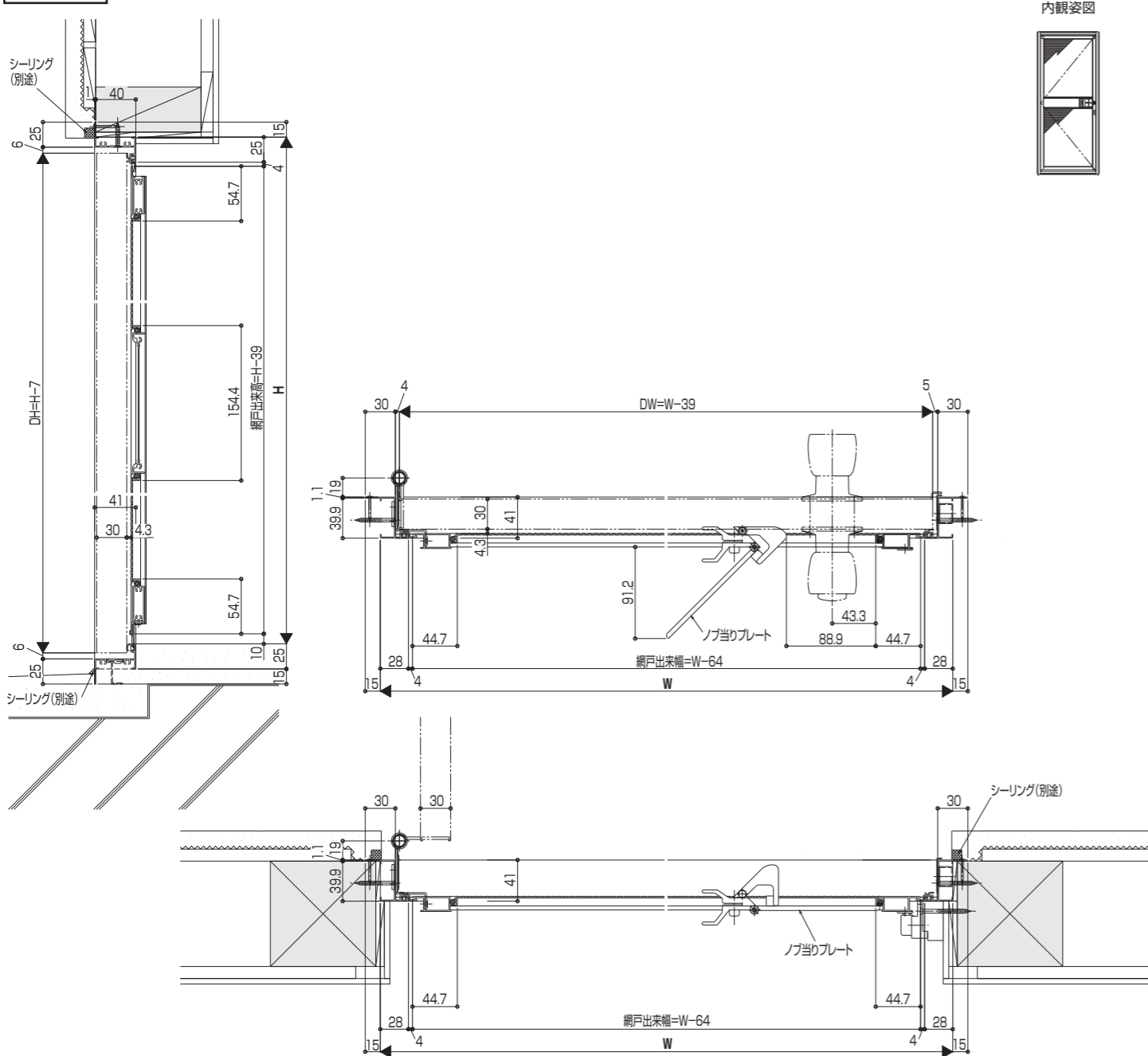
## 6. ドア接続フック受の取付

網戸の接続フック位置に合わせて、ドア本体中骨に下図加工要領で2-φ3.4の下穴をあけ、フック受を取付けてください。



## 納まり参考図 縮尺 1/10 単位mm

### 内付型



### 半外付型

